

◆日本共産党は今年創立104年。暮らし・平和・人権

国民のためにブレずにはたります。

休日当番病・医院



5月3日(日)

◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
 ◆外科 みらい整形ペインクリニック 北栄町 53-7100
 ◆歯科 佐賀歯科医院 豊川町 76-8878

療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本誌は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用される際には、あらかじめ電話でお確かめください。

法律相談



5月25日(月) 川上 有 弁護士

(定員になり次第締め切ります)
 日本共産党苦小牧地区委員会
 苦小牧市見山町2-2-6 申込56-5002

日本共産党 民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話56-5002 fax 56-5086
 日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>
 日本共産党市議団ホームページ <http://jcp-tomakomai-shigidan.com/>
 eメールアドレス commun@rose.ocn.ne.jp

平和憲法生かす会集会 「イラン攻撃やめろ・憲法守れ」叫ぶ

日本政府はアメリカに戦争やめろと言わなくてはなりません



攻撃は小学校をも爆撃し、人道的に大きな罪悪であり、許されるものではない。「総選挙で圧勝した高市首相は、改憲を成し遂げようと言いつつ、戦前回帰の動きを強めている。しつかり外に出て反対を訴えていこう」と強調。「私たちは2018年に活動を開始し、スタンディングや集会、宣伝を粘り強く続けてきた。声や力は小さいが全国でも超党派で集会が行われており、大事な運動となつていく。継続しよう」と呼びかけました。

紙氏は、「一方的な先制攻撃から2カ月になる。最高指導者を殺害し大勢の市民や子どもたちが犠牲になつていまます。許しがたいことです。国際法、国連憲章に重大な違反です」「アメリカ各地で800万人が、王はいらぬとの声が高まっている。再攻撃してはならない、話し合いをすべきだと訴えてきています。日本政府もアメリカに言うべきです。だまつていてはいけません」と指摘。

「安保3文書改定や武器輸出の解禁を閣議で決めた。人を殺せる殺傷能力がある武器も輸出できるようにした。死の商人になつてしまふ。憲法9条の中で、戦争しないといっているのに許せることではありません」「国会前をはじめ全国各地でデモや集会が行われ、平和守れ、高市辞めろの声が高まっている。危機と希望が交錯しています。国民の世論と運動で力を合わせて、国会へ圧力を強めよう。命がけで戦争反対を貫いてきた政党として、たたかいぬきたい」と訴えました。

集会後、参加者らは、市内中心部をデモ行進。「アメリカとイスラエルはイラン攻撃をやめろ」「日本政府は平和

党派を超えて結成された「平和憲法を生かす苦小牧連絡会」は4月25日、市役所前広場で、アメリカとイスラエルによるイラン攻撃と高市政権による改憲の動きに対して、「イラン攻撃やめよ」「平和憲法を守れ」のスローガンを掲げ、集会とデモを行いました。「戦争やめて」「憲法9条 世界の宝」「NO WAR」「スパイ防止法はいらない」などのプラカードを持った市民ら約170人が参加し、声をあげました。

主催者あいさつした共同代表の沖田龍児元道議は、「トランプ米大統領によるイラン

山岡・紙氏 来賓あいさつ

来賓として日本共産党の紙智子前参院議員や中道改革連合の山岡達丸衆院議員があいさつ。山岡氏は、「今回の戦争で、石油関連で暮らしに大きな影を落とし、憲法9条がなければ自衛隊はホルムズ海峡に派遣されていた。いみじくも9条のおかげで日本は戦争の当事者になることが避けられたのに、高市首相は改憲のための発議ができるようにしたいとのべている」「さらに高市政権は、これまで先人が築きあげてきたことを破壊し、極めて民主的でない国会運営がされ由々しきことで



自衛隊などが「平時」から軍事利用できるよう整備する「特定利用空港・港湾」をめぐり、自衛隊による利用が制度開始の2024年4月から今年4月初までに計1万1906回にのぼることが、日本共産党の山添拓参院議員に提出された防衛省資料で初めて明らかになりました。自衛隊と共用している那覇空港(9964回)と熊本空港(1581回)が突出しています。

那覇空港には、陸海空3自衛隊の基地があり、空自のF15戦闘機による離着陸訓練や、海自の哨戒機による警戒

苦小牧港 自衛隊利用20回も 平時も使い放題?

港湾では、鹿児島港の25回、苦小牧港の20回が突出。他の21港湾は19〜1回です。港湾は弾薬や燃料などの補給拠点としての利用を狙っています。昨年自衛隊統合演習では、自衛隊が民間船を借りあげて苦小牧港を出発し、パトリオットミサイルや燃料を沖縄に輸送しています。

特定利用空港・港湾の指定は4月時点で21道県の24空港、33港湾に増えています。

も輸出できるようにした。死の商人になつてしまふ。憲法9条の中で、戦争しないといっているのに許せることではありません」「国会前をはじめ全国各地でデモや集会が行われ、平和守れ、高市辞めろの声が高まっている。危機と希望が交錯しています。国民の世論と運動で力を合わせて、国会へ圧力を強めよう。命がけで戦争反対を貫いてきた政党として、たたかいぬきたい」と訴えました。

集会後、参加者らは、市内中心部をデモ行進。「アメリカとイスラエルはイラン攻撃をやめろ」「日本政府は平和

核兵器禁止条約の批准を 大軍拡反対! 外交で平和を

日本共産党

●お知らせ
 日頃からのご愛読ありがとうございます。本号は、5月3日付号と5月10日付号との合併号となりますので、10日の発行は休ませていただきます。ご了承ください。

次号の発行は、17日付号となります。

民主苦小牧 編集部

反戦平和貫き改憲勢力に立向かう

共産党道委

全道地方議員研修会開く

日本共産党北海道委員会は4月21、22の両日、北広島市で「全道地方議員研修会」を開き、全道各地から地方議員が参加しました。苦小牧市から、小野寺幸恵、富岡隆、原啓司、森本健太の4市議が出席しました。

千葉隆道委員長は、戦後の歴史のなかでも極めて危険な情勢だと指摘し、「反戦平和を貫く日本共産党の存在意義をかけて多くの国民との共同を広げ、改憲勢力に立ち向かう必要がある」と強調。各地で市民による自発的な「憲法を守る」という集会が開かれていることについてふれ、

「危険な道は絶対許さない」「戦争をさせない」という共産党と市民的連帯が大きく広がり、国民的多数者になる可能性があると述べ、「この激しいたたかいに勝利するため全力を尽くそう」と呼びかけました。

全体集会では、尾林芳匡弁護士が「自治体民営化を考えると題し基調講演を行い、PFI（公共施設の整備や公共事業の企画立案、資金調達を民間に委ねる制度）の実例を示しながら経過や影響について解説しました。職員は非正規や派遣に置き換えられ、現場に搾取と貧困と格差が広がる仕組みがあると強調。東京都立川市の厚労省と文科省による「放課後子ども教室事業」での低賃金な募集の事例を示し、財政的責任を後退させ、NPOやボランティアに依拠する傾向に警鐘を鳴らしました。

各地の議員から、地元で抱える問題や課題について質問が相次ぎ、チェック機能を果たす役割や、市民運動の重要性について熱心に聞き入りました。

日本共産党中央委員会の岡寄郁子自治体局長が「日本共産党の地方議員は『住民福祉の命綱』だと地方議員の役割について報告。参加した議

生業と暮らしを守るために
消費税減税
インボイス廃止
日本共産党

フリーマーケット開催

5月17日 共産党事務所駐車場

日本共産党苦小牧地区後援会は今年17日に、見山町の共産党事務所前や裏の駐車場を「フリーマーケット」を開催します。かつて秋に実施していた「もみじ祭り」に代わるもので、共産党と後援会、そして地域の人々との交流の場として開催されます。各後援会による物品や種苗などの販売や、無料コーナーの「もってけ市」も設けます。楽しんでもらえらる催しの企画も考えており、遊び

がてら、みなさんの来場を呼びかけています。

★ 5月17日(日) 10時～14時
日本共産党事務所(見山町) 正面・裏駐車場内にて
▼問合せ 電話56・5002

ほんの紹介

●憲法を「そもそも」から学び活かそう 五十嵐仁・小沢隆一編著(学習の友社) 2200円(税込) 憲法を守るだけなく、政治と生活に活かすことが求められるなか、まさに今日本国憲法の「学びどき」。そもそもから学ぶ最新の憲法学習テキストです。

「憲法9条改悪に反対する請願署名」に「協力をお願いします」。

5月連休 休日当番病・医院

●5月4日(月) みどりの日

- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
- ◆外科 とよた腎泌尿器科クリニック 元中野町 31-2000
- ◆歯科 田中歯科医院 豊川町 76-0056

●5月5日(火) こどもの日

- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
- ◆外科 とまこまい脳神経外科 光洋町 75-5111
- ◆歯科 あおば歯科 川沿町 74-8888

●5月6日(水) 振替休日

- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
- ◆外科 にっしん泌尿器科クリニック 日新町 71-1100
- ◆歯科 明野歯科クリニック 明野新町 57-2654

●5月10日(日)

- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
- ◆外科 同樹会苦小牧病院 新中野町 36-1221
- ◆歯科 ファミリー歯科クリニック ときわ町 68-0418



地区党会議で挨拶 (19日)

こんにちは 小野寺ゆきえです



共産党議員は みんな仲間

八王子市議会の38人の全議員による苦小牧市への表敬訪問が4月13日にありました。全員の訪問は初めてです。

苦小牧市は、1973年に八王子市と、続いて74年に日光市とも姉妹都市になりました。八王子市と日光市は74年に姉妹都市になっていました。つまり3姉妹のような関係です。

八王子市議会と日光市議会は毎年のように往き来しているようですが、さすがに苦小牧は遠く、訪れるために、各議員が旅費を2年間コツコツ積み立てて、苦小牧に来てくれました。

八王子市とのつながりは、1800年に八王子千人同心が勇払に移住したことから始まります。千人同心は1652年から「日光火の番」として、日光山の防火と警備にあたってきた経緯があり、姉妹都市につながっています。

「来年の市議選挙、がんばりましょうね」と激励しあい、握手を交わしました。

小野寺幸恵(おののら・ゆきえ) 日本共産党苦小牧市議会議員・市議団長